

家庭教育委員会では、11月7日（木）に給食試食会を開催いたしました。当日は、17名の保護者の皆様にご参加いただきました。栄養教諭 松井佳世先生から、学校給食の概要説明や、減塩の方法、食事の大切さについてお話していただきました。各ご家庭の食事にも生かしていただけるヒントとなりましたら大変嬉しく思います。また、給食の試食後には各教室の配膳の様子も見学していただきました。

参加者の皆様から寄せられた感想を紹介し、本年度の活動のご報告とさせていただきます。

給食を作るときの安全配慮などを学べ、とても安心しました。給食もいただき、薄味なのに素材の味や組み合わせでうまみが出ているんだと、家庭でも少しでも近づけられると良いなと思いながら美味しくいただきました。日頃見れない子供の配膳シーンなども見れ、良い日になりました。



娘が家で給食の話をするたびに、「今どきの学校給食ってどんなもんなんだろう？」と思っていました。栄養バランスや塩分の取り組みの話も聞けて、こちらも勉強させていただくことができました。

たくさんの方々が関わり、おいしくて安全な給食ができていたのだと、感謝の気持ちでいっぱいです。

ボリュームがあり、とても美味しかったです。特にごぼうサラダが美味しかったです。子どもも気に入っているようなので、我が家の食卓にも出そうと思います。

改めて、野菜を食べる大切さ、塩分調整の大切さを学べて良かったです。子どもたちの食べている姿も見れて、楽しかったです。安心しました。